

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ドリーミン広島ANNEX 新築	階数	地上14F
建設地	広島市中区田中町5-6、-5-7	構造	RC造
用途地域	市街化区域	平均居住人員	330 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年5月 予定	評価の実施日	2020年2月18日
敷地面積	609 m ²	作成者	村田友弘
建築面積	480 m ²	確認日	2020年2月20日
延床面積	5,447 m ²	確認者	阿部 均



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.5

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.4	スコア = 2.1	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 / / / / 節水型洋風便器・小便器の採用 / 高効率熱源機器の採用により省エネ化を図りCO ₂ の削減	設計の計画上特段に配慮した事項 / 駐車場条例に基づく付置義務駐車台数の確保	設計の計画上特段に配慮した事項 給排水配管の2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用。 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される